

公表:平成 31年4月1日

事業所名TODAY児童デイサービス鶴ヶ舞

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9			隅々まで整理整頓を心掛けるようにしている	
	② 職員の配置数は適切であるか	9			適切に配置できている	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9			適切に配慮している	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9			常に心掛けている。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	5	1	職員の出勤日数などによってバラつきはあるが、	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9			アンケート調査を基に業務の精査を行なっている	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		9			現在は公表はしていないが、今後行っていく
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9			外部評価を基に業務改善に努めている	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			定期的に研修に参加し、職員の資質向上を図っている	
適切な 支援の 提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9			適宜分析しサービス計画を作成している	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9			会社で作成されたアセスメントツールを使用	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9			適切に行なっている	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9			適切に行なっている	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			全員で意見を出し合いながら行なっている	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9			子どもたちも出来ることの幅が広がってきているの	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	9			適切に行なっている	

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9			毎日の朝礼にて振り返りを行い、当日の支援内容を確認し役割分	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9			毎日の終礼にて振り返り実施	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			申し送り等にて共有し改善に努めている	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9			定期的に計画の見直しを行なっている	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9			参加出来ている	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9			連携している	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		9		医療ケアのお子様のご利用はないが主治医の連絡体制はできている	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		9		医療的ケアのお子様のご利用は現在ありません	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9			責任者を中心に、情報共有と相互理解に努めている	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9			責任者を中心に、情報共有と相互理解に努めている	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9			PTの方から助言、研修をお願いしている	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9			土曜日・日曜日・祝日 外出活動等で公共施設	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		9		イベントなどの活動を見に行くことがある	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			送迎時に必ず本日の出来事を伝えており共有理解をはかっている。	
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		9		研修が終了できていない。	
	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9			契約時に保護者様に説明を行っている	
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9			定期的に計画の見直しを行い作成し、保護者様に説明を行い同意を頂いている。	

保護者への説明責任等	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9			常時相談を受け付け、助言と支援を行なっている	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		9		今後検討していく。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			こまめにコミュニケーションを取り、対応をしている	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			9	ブログをけして毎日の活動を配信を行っている	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9			徹底して個人情報管理している	
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			常時情報共有を行っており配慮している	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		9		地域の方々を招待する等の段階に到達出来てい	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9			契約時に保護者様に説明を行っている	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9			年3回避難訓練をご利用様と行っている。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	9			常時情報共有行なっている。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか		9		アセスメントの際詳しくご家族さまより聞き取りを行っている	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		9		常時情報共有行なっている。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		9		定期的に研修に参加し、品質向上を図っている	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		9		常時情報共有行なっている。身体拘束のご利用者様はおりません	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。